

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付補助金事業			シート番号	014-072
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭
				課	評価責任者(課長名)
					石戸

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	無
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	令和 4 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業補助金交付要綱			
	4	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画			
5	事業実施の経緯	経済的に厳しい状況に置かれたひとり親家庭の自立を促進するために、高等職業訓練促進給付金等事業により、ひとり親家庭の資格取得を促進してきたところであるが、この取組をさらに推進するためにひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業を実施する団体に補助する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (堺市社会福祉協議会)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業を実施する団体				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	高等職業訓練促進給付金の支給を受ける者に貸し付ける入学準備金及び養成機関の課程を修了し、資格を取得した場合に貸し付けるものを就職準備金として、貸し付けを行い、もってこれらの者の修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	高等職業訓練促進給付金の支給を受ける者に貸し付ける入学準備金及び養成機関の課程を修了し、資格を取得した場合に貸し付けるものを就職準備金として、貸付事業を実施する団体へ補助する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		社会福祉法人堺市社会福祉協議会					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	3,948	1,540	3,796	1,344	2,180	20,929	2,570	
	主な事業費内訳	補助金	千円	3,948	1,540	3,796	1,344	2,180	20,929	2,570
			千円							
			千円							
			千円							
	財源内訳	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	19,414	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債		千円								
	その他()	千円								
	一般財源	千円	3,948	1,540	3,796	1,344	2,180	1,515	2,570	
12	人件費 (b)	千円	4,050	4,100	4,050	4,100	4,050	810	820	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	7,998	5,640	7,846	5,444	6,230	21,739	3,390	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付補助金事業	シート番号	014-072
-------	-------------------------	-------	---------

≪IV. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	高等職業訓練促進給付金事業の担当者及び各区の母子父子自立支援員と連携を取り、制度周知・案内を行い、令和元年度の目標の利用者数を達成することができた。						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		利用者数	人	目標値	25	25	25	28
				実績値	33	26	32	
				達成率	132%	104%	128%	
				評価	大変良い	良い	大変良い	
	算出方法・設定根拠など		【令和2年度目標値】貸付対象者に前年度の割合(利用者÷貸付対象者)を乗じた数値					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			目標値					
			実績値					
達成率								
評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	利用者数	人	33	26	32	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,640	5,444	21,739	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	170,909	209,385	679,344	
	備考(算出についての説明等)		令和元年度年間経費には、令和4年度までの事業費を含む。				
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	対象と見込まれる方に申請書等を直接送付するなど丁寧な周知を行うことにより、利用を促進できた。

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付補助金事業	シート番号	014-072
-------	-------------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 本事業は、ひとり親の父母が資格取得を目指すに当たり支援をすることを目的としており、事業を廃止することは、新型コロナウイルス感染症により収入が減少した家庭を支援するという現在の福祉施策の流れに逆行するため。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 事業を延期すれば、新型コロナウイルス感染症により収入が減少した家庭を支援することができなくなるため。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 国の定めにより補助基準が決められているため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 申請書を郵送にて受付をしている。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (子育て支援課) 関連事業名 (④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 ひとり親の相談窓口である子育て支援課と連携しており、対象見込みの方に制度の案内してもらっている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 ひとり親の父母が資格取得を目指すにあたる支援策として事業を継続する。		